

この国のインフラを担えるか。

社会的責任は重い。だからこそ、やりがいにも満たされる。

1939年の創業以来、私たちは鉄道・道路・送電鉄塔・マンションなどのメンテナンス工事に邁進してきました。そして多様な社会インフラの持続可能性が求められる今、「総合メンテナンス企業」への飛躍をめざします。

鉄道橋りょうメンテナンス事業



INTERVIEW.01

東京支店
Y.N
2015年入社
理工学部 卒

納得いくまでこだわる。

それが、仕事への自信と誇りにつながっていく。

修繕工事は図面通りにいくことは滅多にない、実際の現場では想定外のことがたくさん起こります。そんなときこそ、協力し合って臨機応変に対応し、納得のいく施工ができると達成感があります。決して諦めず最後までやりきることに、自信と誇りを持って取り組んでいます。

INTERVIEW.02

東海支店
S.H
2014年入社
土木情報科 卒

自分の存在意義。

役に立てていると思える瞬間が、充実感の源。

若い頃、自身の仕事に自信があつて上司に反抗的な態度をとったことがあります。そんな私を周囲が粘り強く指導し、仕事を任せてもらえて精神的にも成長出来ました。今ではお客さまや同僚から名指しで頼ってもらえるようになり、人のために力を尽くすことで自分が必要とされ、充実しています。

鉄道橋りょうメンテナンス事業



INTERVIEW.03

リフォーム事業統括部 首都圏支店
R.O
2022年入社
文学部 卒



人材を誇れる会社に。

技術×人材が、私たちの企業躍進のカギを握る。

担当した現場にはやはり思い入れがあつて、竣工後に見に行くことも。将来は後輩を育成できる人間となり、多彩な人材が揃い、幅広い工事をできる会社にするために貢献したいと思います。そのためにも頼まれたことだけやるのではなく、お客さまの立場で考えられる人がどんどん入社してほしいですね。

マンション修繕および建築事業

マンション修繕および建築事業



INTERVIEW.04

リフォーム事業統括部 首都圏支店
K.H
2017年入社 経験者採用
情報学部 卒



厳しい指摘もある。

その経験が学びにつながり、成長力になっていく。

マンションの大規模修繕工事は、居住者の方々との対話が欠かせません。厳しい指摘をいただいたこともありますが、その学びを次の現場へと実践・反映したことで喜んでいただけることが増えました。若い人たちに目標にされるリーダーとして、さらに成長していきたいと思っています。

鋼構造物塗装事業



INTERVIEW.05

鉄橋支店
Y.K
2009年入社
建築科 卒

良い仕事をやり遂げた!

そこには、一丸となって協力し合った仲間がいる。

錆びてボロボロだった橋りょうが綺麗に塗装されたのを見ると、「良い仕事ができたな!」としみじみ感じます。前例のない工事を一丸となってやり遂げた時は、感慨もひとしお。自分の成長を実感するとともに、発注先からも表彰という形で評価していただき、次への意欲が湧きました。

INTERVIEW.06

鉄橋支店
Y.K
2010年入社
理工学部 卒

カッコイイ仕事。

“なりたい職業”と思われるようにしていきたい。

電力供給を一時も止めないための鉄塔工事は、時にはビルの20階にも相当する高所作業です。「地道な仕事」、「職人技」というイメージにとらえられがちですが、将来的にはドローンの活用など先進的なテクノロジーを駆使した「カッコイイ仕事」として認められるようにしていきたいですね。



鋼構造物塗装事業